

平成20年12月期 第1四半期財務・業績の概況

平成20年5月2日

上場会社名 ロイヤルホールディングス株式会社 上場取引所 東証一部・福証
 コード番号 8179 URL <http://www.royal-holdings.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 今井 明夫 TEL (03) 5707-8873
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 藤岡 聡

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年12月期第1四半期の連結業績 (平成20年1月1日 ~ 平成20年3月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益 又は四半期純損失(△)	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年12月期第1四半期	29,067	2.8	145	△84.9	160	△84.7	△472	—
19年12月期第1四半期	28,271	7.2	965	23.3	1,048	21.4	477	22.8
19年12月期	122,995	—	4,197	—	4,570	—	1,064	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益又は 四半期純損失(△)		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益 又は四半期純損失(△)	
	円	銭	円	銭
20年12月期第1四半期	△12	40	—	—
19年12月期第1四半期	12	23	—	—
19年12月期	27	25	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
20年12月期第1四半期	80,869		49,404		59.4		1,270 68	
19年12月期第1四半期	83,828		52,992		60.8		1,304 39	
19年12月期	85,239		52,836		59.3		1,306 12	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年12月期第1四半期	1,179	△1,618	△2,488	6,496
19年12月期第1四半期	1,734	△302	△683	9,360
19年12月期	6,301	△4,692	△265	9,425

2. 平成20年12月期の連結業績予想（平成20年1月1日 ～ 平成20年12月31日） 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	60,000	1.7	1,200	△31.3	1,350	△30.7	450	△34.3	11	85
通期	124,500	1.2	4,700	12.0	5,000	9.4	1,500	41.0	39	60

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 (注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他 をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成20年2月14日に公表しました連結業績予想は、1株当たり当期（中間）純利益のみ、本資料において修正しております。
2. 本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等について、及び上記1.に係る業績予想の具体的修正内容は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. 連結業績予想に関する定性的情報 をご覧ください。
3. 本資料の「サマリー情報」、【定性的情報・財務諸表等】 1. 連結経営成績に関する定性的情報、及び5.（要約）四半期連結財務諸表 (4)セグメント情報 に記載している売上高には、その他の営業収入を含めております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、原油価格の高騰や米国経済の低調な推移等により、企業業績や個人消費の減速基調がより鮮明になりつつあります。飲食業界におきましても、競合他社との競争激化や原材料、人件費、賃料及び物流費等のコスト上昇等により、業界を取り巻く経営環境は引き続き大変厳しい状況にあります。

このような環境のなか、当第1四半期の当社グループの連結経営成績は、売上高は29,067百万円（前年同期比+2.8%）と増収となりましたが、営業利益は145百万円（前年同期比△84.9%）、経常利益は160百万円（前年同期比△84.7%）、四半期純損失は472百万円と減益となりました。

事業の種類別セグメントの概況については、次のとおりであります。

〈外食事業〉

当社グループの基幹である当事業におきましては、既存店の売上高は前年同期を下回りましたが、前期に実施したM&Aの効果等により、売上高は24,359百万円（前年同期比+3.2%）と伸長いたしました。損益面では、コスト上昇や業態変更に伴う改装による設備費用増加等により、営業利益は95百万円（前年同期比△82.0%）と減益となりました。

〈食品事業〉

食品事業におきましては、業務用食材等の販売は堅調に推移いたしました。前期における連結子会社1社の持分法適用会社への異動の影響により、売上高は804百万円（前年同期比△35.7%）となりました。損益面につきましては、製造部門において生産性向上に取り組んだことなどにより、営業利益は59百万円（前年同期比+13.0%）と増益となりました。

〈機内食事業〉

機内食事業におきましては、関西国際空港における受注が好調な推移となった結果、売上高は1,578百万円（前年同期比+2.8%）と増収となりました。損益面につきましては、各種コスト上昇の影響等により、営業利益は260百万円（前年同期比△5.9%）となりました。

〈ホテル事業〉

ホテル事業におきましては、既存ホテルの客室稼働率が堅調な推移だったほか、前期において開業したホテルが増収に寄与し、売上高は2,324百万円（前年同期比+23.6%）となりました。しかしながら、損益面につきましては、当第1四半期において新規ホテル開店費用及び既存ホテル維持補修費用等が増加したことなどにより、10百万円の営業損失となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産

当第1四半期末の総資産は80,869百万円となり、前期末と比較して4,370百万円の減少となりました。内訳は、流動資産が4,287百万円減少し、固定資産が83百万円減少しました。流動資産の減少は、主に現金及び預金の減少2,929百万円によるものであり、これは当第1四半期における自己株式の取得、配当金の支払及び子会社株式の追加取得などによる減少であります。負債は、当第1四半期における前年度の法人税等の納税による未払法人税等の減少825百万円などにより、前期末と比較して939百万円の減少となりました。また、純資産は、自己株式の取得1,001百万円、配当金支払773百万円及び四半期純損失472百万円の計上等による株主資本の減少のほか、子会社株式の少数株主からの取得等による少数株主持分の減少918百万円などにより、前期末と比較して3,431百万円の減少となりました。なお、当第1四半期末における自己資本比率は、前期末比0.1ポイント上昇し59.4%となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは1,179百万円の収入となり、前年同四半期比555百万円収入が減少しました。また、法人税等支払・還付前の営業活動によるキャッシュ・フローは2,503百万円の収入となり、前年同四半期比収入が187百万円減少しました。投資活動によるキャッシュ・フローは1,618百万円の支出となり、前年同四半期比1,315百万円支出が増加しましたが、これは子会社株式の追加取得（当第1四半期806百万円の支出）のほか、店舗の有形固定資産の取得による支出及び保証金の差入・回収による純支出などが増加したものであります。財務活動によるキャッシュ・フローは2,488百万円の支出となり、前年同四半期比1,805百万円支出が増加しましたが、これは自己株式の取得による支出が1,000百万円増加したことなどによるものであります。以上の結果、当第1四半期末の現金及び現金同等物の残高は、前期末残高より2,929百万円減少し6,496百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

(1) 業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等

「サマリー情報」に記載した平成20年12月期の連結業績予想は、当社グループが現時点までに入手可能な情報から判断して、合理的であるとした一定の条件に基づいたものです。実際の業績は、「天候」「景気動向」等の様々な要因により異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

また、当社グループでは、夏季繁忙期を含む第3四半期（7～9月）の売上高・利益が通期の売上高・利益に占める割合が相対的に高くなる傾向にあります。

(2) 業績予想の修正内容

平成20年2月14日に公表しました中間期及び通期の連結業績予想は、1株当たり当期（中間）純利益を除き変更ございません。なお、1株当たり当期（中間）純利益につきましては、当第1四半期における自己株式の取得実績を踏まえ、期中平均自己株式数（予想）を見直し、中間期は3銭、通期は13銭の修正（増額）を行っております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準等について一部簡便的な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科目	前年同四半期末 (平成19年12月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年12月期 第1四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年12月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
1 現金及び預金	9,360	6,496	△2,863		9,425
2 受取手形 及び売掛金	3,798	3,457	△341		3,922
3 有価証券	39	300	260		300
4 たな卸資産	1,998	1,496	△502		1,745
5 繰延税金資産	562	780	218		625
6 その他	3,063	2,847	△216		3,645
貸倒引当金	△6	△4	2		△4
流動資産合計	18,817	15,373	△3,443	△18.3	19,660
II 固定資産					
1 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	14,027	13,781	△245		13,740
(2) 機械装置 及び運搬具	1,141	1,159	18		1,079
(3) 工具器具 及び備品	3,228	3,660	431		3,419
(4) 土地	12,676	12,735	58		12,735
(5) 建設仮勘定	40	45	5		21
有形固定資産合計	31,114	31,382	267	0.9	30,996
2 無形固定資産					
(1) のれん	1,485	1,648	162		1,775
(2) その他	749	636	△113		659
無形固定資産合計	2,235	2,284	49	2.2	2,434
3 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	7,095	6,397	△697		7,093
(2) 長期貸付金	26	217	191		218
(3) 差入保証金	22,872	23,226	353		22,995
(4) 繰延税金資産	1,200	1,697	497		1,545
(5) その他	904	478	△426		481
貸倒引当金	△438	△189	248		△187
投資その他の 資産合計	31,661	31,828	167	0.5	32,147
固定資産合計	65,011	65,495	484	0.7	65,579
資産合計	83,828	80,869	△2,959	△3.5	85,239

(単位：百万円、%)

科目	前年同四半期末 (平成19年12月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年12月期 第1四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年12月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
I 流動負債					
1 支払手形 及び買掛金	3,894	3,558	△335		3,793
2 短期借入金	8,750	7,756	△993		7,800
3 一年内返済 長期借入金	2,869	2,723	△145		2,866
4 未払法人税等	567	481	△86		1,306
5 賞与引当金	573	626	52		174
6 役員賞与引当金	10	9	△1		32
7 ポイントカード 引当金	192	178	△13		180
8 株主優待費用 引当金	125	104	△21		104
9 店舗撤退損失 引当金	62	31	△31		5
10 工場解体費用 引当金	99	99	—		99
11 その他	6,150	7,215	1,065		6,904
流動負債合計	23,295	22,783	△511	△2.2	23,265
II 固定負債					
1 長期借入金	5,951	7,208	1,257		7,641
2 退職給付引当金	259	570	310		638
3 繰延税金負債	424	134	△289		84
4 その他	905	766	△139		773
固定負債合計	7,540	8,680	1,139	15.1	9,138
負債合計	30,835	31,464	628	2.0	32,403
(純資産の部)					
I 株主資本					
1 資本金	13,676	13,676	—		13,676
2 資本剰余金	23,942	23,936	△6		23,936
3 利益剰余金	16,181	13,586	△2,595		14,832
4 自己株式	△4,125	△3,685	440		△2,684
株主資本合計	49,673	47,512	△2,161	△4.4	49,759
II 評価・換算差額等					
1 その他有価証券 評価差額金	1,302	488	△814		752
2 為替換算調整勘定	—	0	0		2
評価・換算差額等 合計	1,302	489	△813	△62.4	754
III 少数株主持分	2,015	1,403	△612	△30.4	2,321
純資産合計	52,992	49,404	△3,587	△6.8	52,836
負債純資産合計	83,828	80,869	△2,959	△3.5	85,239

(2) 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科目	前年同四半期 (平成19年12月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年12月期 第1四半期)	増減		(参考) 前期 (平成19年12月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	27,953	28,669	715	2.6	121,598
II 売上原価	9,292	9,176	△116	△1.3	40,441
売上総利益	18,661	19,492	831	4.5	81,157
III その他の営業収入	317	398	81	25.6	1,396
営業総利益	18,978	19,891	912	4.8	82,553
IV 販売費 及び一般管理費	18,013	19,746	1,732	9.6	78,356
営業利益	965	145	△820	△84.9	4,197
V 営業外収益	162	113	△49	△30.3	757
1 受取利息及び 受取配当金	17	22	4		116
2 持分法による 投資利益	30	6	△23		147
3 その他	115	84	△30		492
VI 営業外費用	80	98	18	22.9	384
1 支払利息	51	61	9		217
2 その他	28	36	8		167
経常利益	1,048	160	△888	△84.7	4,570
VII 特別利益	173	33	△139	△80.9	175
1 固定資産売却益	—	33	33		—
2 受取営業補償金	173	—	△173		175
VIII 特別損失	212	467	254	119.8	1,072
1 投資有価証券 評価損	—	338	338		—
2 固定資産売却却損	77	75	△1		300
3 減損損失	74	27	△46		351
4 賃貸借契約等 支払解約金	—	—	—		46
5 品質衛生管理費用	—	—	—		53
6 店舗撤退損失 引当金繰入額	60	26	△34		5
7 持分変動損失	—	—	—		135
8 工場移転費用 引当金繰入額	—	—	—		97
9 物流関連損失	—	—	—		82
税金等調整前四半期 (当期)純利益又は 税金等調整前四半期 純損失(△)	1,008	△273	△1,282	—	3,673
法人税、住民税 及び事業税	397	379	△17	△4.5	2,089
法人税等調整額	102	△157	△259	—	243
少数株主利益又は 少数株主損失(△)	31	△23	△55	—	276
四半期(当期)純利益 又は四半期純損失 (△)	477	△472	△950	—	1,064

(3) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前年同四半期 (平成19年12月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年12月期 第1四半期)	増減	(参考) 前期 (平成19年12月期)
区分	金額	金額		金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	1,008	△273		3,673
減価償却費	705	845		3,268
減損損失	74	27		351
のれん償却額	101	133		482
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1	1		△0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	258	452		△162
株主優待費用引当金の増減額 (△は減少)	△0	—		△21
店舗撤退損失引当金繰入額	60	26		5
受取利息及び受取配当金	△17	△22		△116
支払利息	51	61		217
持分法による投資利益	△30	△6		△147
固定資産売却益	—	△33		—
固定資産売却損	77	75		300
持分変動損失	—	—		135
投資有価証券評価損	—	338		—
売上債権の増減額 (△は増加)	549	464		△438
たな卸資産の増減額 (△は増加)	85	249		△66
仕入債務の増減額 (△は減少)	△634	△234		38
未払金の増減額 (△は減少)	△297	△144		517
その他	740	584		△108
小計	2,733	2,546	△186	7,927
利息及び配当金の受取額	15	22		165
利息の支払額	△58	△65		△214
法人税等の還付額	0	1		566
法人税等の支払額	△956	△1,326		△2,142
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,734	1,179	△555	6,301

(単位：百万円)

	前年同四半期 (平成19年12月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年12月期 第1四半期)	増減	(参考) 前期 (平成19年12月期)
区分	金額	金額		金額
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
有価証券の取得による支出	—	—		△300
有価証券の償還による収入	300	—		300
有形固定資産の取得による支出	△538	△582		△3,322
有形固定資産の売却による収入	0	7		46
投資有価証券の取得による支出	△0	△0		△1,011
投資有価証券の売却による収入	100	—		108
子会社株式の追加取得による支出	△68	△806		△68
連結の範囲の変更を伴う 子会社株式の取得による支出	—	—		△528
差入保証金の純増減額 (△は増加)	113	△213		219
店舗撤退等による支出	△33	△6		△69
その他	△175	△17		△65
投資活動によるキャッシュ・フロー	△302	△1,618	△1,315	△4,692
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増減額 (△は減少)	450	△43		△499
長期借入れによる収入	600	300		4,700
長期借入金の返済による支出	△819	△875		△3,032
自己株式の取得による支出	△0	△1,001		△501
配当金の支払額	△781	△773		△781
少数株主への配当金の支払額	△131	△94		△150
その他	0	0		0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△683	△2,488	△1,805	△265
IV 現金及び現金同等物に係る 換算差額	—	△1	△1	2
V 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	748	△2,929	△3,678	1,346
VI 現金及び現金同等物の期首残高	8,611	9,425	814	8,611
VII 連結の範囲変更に伴う現金及び 現金同等物の増減額 (△は減少)	—	—	—	△532
VIII 現金及び現金同等物の 四半期末 (期末) 残高	9,360	6,496	△2,863	9,425

(4) セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

前年同四半期 (平成19年12月期第1四半期)

(単位：百万円)

	外食 事業	食品 事業	機内食 事業	ホテル 事業	計	消去 又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	23,602	1,252	1,535	1,881	28,271	(—)	28,271
(2) セグメント間の 内部売上高 又は振替高	62	2,016	—	26	2,105	(2,105)	—
計	23,664	3,268	1,535	1,907	30,376	(2,105)	28,271
営業費用	23,133	3,215	1,259	1,578	29,187	(1,881)	27,305
営業利益	531	52	276	328	1,189	(223)	965

当四半期 (平成20年12月期第1四半期)

(単位：百万円)

	外食 事業	食品 事業	機内食 事業	ホテル 事業	計	消去 又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	24,359	804	1,578	2,324	29,067	(—)	29,067
(2) セグメント間の 内部売上高 又は振替高	78	1,858	0	29	1,966	(1,966)	—
計	24,437	2,663	1,578	2,354	31,034	(1,966)	29,067
営業費用	24,342	2,603	1,318	2,364	30,629	(1,706)	28,922
営業利益又は 営業損失 (△)	95	59	260	△10	405	(259)	145

(参考) 前期 (平成19年12月期)

(単位：百万円)

	外食 事業	食品 事業	機内食 事業	ホテル 事業	計	消去 又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	100,397	7,383	6,342	8,871	122,995	(—)	122,995
(2) セグメント間の 内部売上高 又は振替高	279	9,079	0	116	9,475	(9,475)	—
計	100,676	16,463	6,342	8,987	132,470	(9,475)	122,995
営業費用	98,531	15,793	5,250	7,689	127,265	(8,467)	118,798
営業利益	2,144	669	1,092	1,298	5,205	(1,007)	4,197